

都市消防委員会  
説明資料

令和2年3月13日

消防局

## 目 次

	頁
1 消防力の整備指針の充足状況について……………	1
(1) 平成30年度……………	1
(2) 令和元年度……………	1
2 自主防災組織について……………	2
【参考】令和元年度学区別生活環境指標に掲げる町内会推計加入率……………	3
3 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業について……………	4
(1) モデル実施の結果……………	4
(2) 消防団の従事状況……………	6
(3) モデル実施を踏まえた主な課題と対応……………	7
(4) 事業推進スケジュールのイメージ……………	7
4 立入検査実施状況等について……………	8
(1) 立入検査実施状況……………	8
(2) 主な不備指摘事項と不備改善状況……………	8
(3) 長期間査察を実施していない防火対象物……………	8
5 Net119緊急通報システム年代別登録者数について……………	9
6 新たに導入する自然水利取水用資器材について……………	10

# 1 消防力の整備指針の充足状況について

## (1) 平成30年度

平成30. 4. 1現在

区 分		基 準	現 有	充 足 率 (%)
施設	署 所	66	65	98.5
	車 両 等	287	281	97.9
人員	消防職員の総数	2,499	2,288	91.6
	警 防 要 員	1,992	1,848	92.8
	予 防 要 員	312	245	78.5
	庶務等の要員	195	195	—

## (2) 令和元年度

平成31. 4. 1現在

区 分		基 準	現 有	充 足 率 (%)
施設	署 所	66	65	98.5
	車 両 等	291	286	98.3
人員	消防職員の総数	2,490	2,286	91.8
	警 防 要 員	1,981	1,848	93.3
	予 防 要 員	316	245	77.5
	庶務等の要員	193	193	—

注 基準は、毎年度4月1日現在における人口、防火対象物数等を確認し、見直しを行うものである。

## 2 自主防災組織について

令和元年度

区 分	自 主 防 災 組 織 数  (組織)	単 独 の 自 主 防 災 組 織 に よ る 活 動 実 施 状 況	
		自 主 防 災 活 動 実 施 組 織 数 (組織)	実 施 率 (%)
千 種	3 2 7	2 5	7. 6
東	1 7 6	1 2	6. 8
北	3 7 8	1 3	3. 4
西	4 2 0	5 6	1 3. 3
中 村	2 8 5	9	3. 2
中	1 5 3	2	1. 3
昭 和	2 4 8	1 8	7. 3
瑞 穂	2 4 4	2 2	9. 0
熱 田	1 5 2	2 1	1 3. 8
中 川	4 4 3	3 0	6. 8
港	2 5 7	2 7	1 0. 5
南	3 3 9	1 9	5. 6
守 山	3 8 2	3 2	8. 4
緑	4 2 1	1 8	4. 3
名 東	2 0 2	1 0	5. 0
天 白	2 5 3	6	2. 4
合 計	4, 6 8 0	3 2 0	6. 8

注 表中の数値は、令和2年1月31日現在の数値である。

【参考】令和元年度学区別生活環境指標に掲げる町内会推計加入率

平成30.4.1現在

区 分	加 入 率
千 種	76.5
東	69.9
北	77.6
西	77.3
中 村	70.8
中	39.4
昭 和	72.5
瑞 穂	79.8
熱 田	63.4
中 川	76.0
港	79.3
南	73.6
守 山	79.6
緑	76.0
名 東	74.1
天 白	57.0
全 市	72.2

### 3 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業について

#### (1) モデル実施の結果

行政区	学区	対象世帯数 (A) (世帯)	回答世帯数 (B) (世帯)	回答率 (B/A) (%)
千種	富士見台	6,457	3,664	56.7
東	砂田橋	3,305	1,991	60.2
北	川中	2,390	1,442	60.3
西	比良西	2,634	1,374	52.2
中村	日吉	4,257	2,370	55.7
中	御園	2,216	527	23.8
昭和	鶴舞	3,787	1,465	38.7
瑞穂	御劔	3,274	1,826	55.8
熱田	旗屋	3,326	1,712	51.5
中川	玉川	2,678	1,566	58.5
港	野跡	1,516	1,355	89.4
南	千鳥	2,592	1,856	71.6
守山	西城	2,329	1,335	57.3
緑	小坂	2,965	1,851	62.4
名東	猪高	4,621	2,313	50.1
天白	山根	3,752	2,208	58.8
合	計	52,099	28,855	55.4

注1 対象世帯数は、平成31年3月1日現在の数値である。

2 防災用品配付後における寝室の家具転倒防止対策実施世帯数には、対策を実施する意向がある世帯を含む。

令和2.3.1現在

防災用品配付前		防災用品配付後	
寝室の家具 転倒防止対策 実施世帯数 (C) (世帯)	寝室の家具 転倒防止対策 実施率 (C/B) (%)	寝室の家具 転倒防止対策 実施世帯数 (D) (世帯)	寝室の家具 転倒防止対策 実施率 (D/B) (%)
2,517	68.7	3,390	92.5
1,132	56.9	1,613	81.0
906	62.8	1,321	91.6
994	72.3	1,357	98.8
1,315	55.5	1,674	70.6
334	63.4	412	78.2
871	59.5	1,218	83.1
1,134	62.1	1,516	83.0
1,188	69.4	1,497	87.4
834	53.3	1,225	78.2
582	43.0	996	73.5
1,058	57.0	1,685	90.8
897	67.2	1,112	83.3
1,176	63.5	1,733	93.6
1,258	54.4	1,518	65.6
1,433	64.9	1,987	90.0
17,629	61.1	24,254	84.1

## (2) 消防団の従事状況

令和元年度

区 分	従 事 日 数 (日)	従 事 時 間 (時間)
千 種	4	3
東	3	6
北	2	3
西	2	7
中 村	2	3
中	1	3
昭 和	4	2.5
瑞 穂	2	6.5
熱 田	2	3
中 川	2	3
港	2	3
南	2	4
守 山	4	3
緑	2	3
名 東	2	3
天 白	2	4
平 均	2.4	3.8

注1 従事日数欄の数値は、各行政区において消防団が戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業に従事した日数を示す。

2 従事時間欄の数値は、各消防署における戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業の実施計画上の、1実施日における消防団の最長従事対象時間を示す。



(3) モデル実施を踏まえた主な課題と対応

課 題	対 応
地震対策だけでなく風水害対策に係る啓発内容の充実	風水害から命を守るための避難行動等についての啓発資料を作成するとともに、職員研修を実施する。
回答率のさらなる向上	不在世帯の方が郵便料金を負担することなく回答できるようにするため、料金受取人払郵便を活用する。
早急な全市展開のための事務執行の改善	戸別訪問後の集計業務及び防災用品の配付業務を事業者に委託することで、市民に働きかける時間を確保しながら事業規模を拡大させる。

(4) 事業推進スケジュールのイメージ

令和元年度	<p>&lt;モデル実施&gt;</p> <p>年度当初      6月～                      9月～                      12月～</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">事前準備 (学区調整等)</td> <td style="width: 15%;">1回目 初回訪問</td> <td style="width: 10%;">集計</td> <td style="width: 10%;">調達</td> <td style="width: 15%;">2回目 配付</td> <td style="width: 15%;">3回目 確認訪問</td> </tr> </table>	事前準備 (学区調整等)	1回目 初回訪問	集計	調達	2回目 配付	3回目 確認訪問										
事前準備 (学区調整等)	1回目 初回訪問	集計	調達	2回目 配付	3回目 確認訪問												
令和2年度	<p>&lt;本格実施&gt;</p> <p>年度当初      6月～                      9月～                      12月～</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 15%;">事前準備 (学区調整等)</td> <td style="width: 15%;">初回訪問 (A学区)</td> <td style="width: 10%;">調達</td> <td style="width: 10%;">確認訪問 (A学区)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>初回訪問 (B学区)</td> <td>調達</td> <td>確認訪問 (B学区)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>初回訪問 (C学区)</td> <td>調達</td> <td>確認訪問 (C学区)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	事前準備 (学区調整等)	初回訪問 (A学区)	調達	確認訪問 (A学区)			初回訪問 (B学区)	調達	確認訪問 (B学区)			初回訪問 (C学区)	調達	確認訪問 (C学区)		
事前準備 (学区調整等)	初回訪問 (A学区)		調達	確認訪問 (A学区)													
	初回訪問 (B学区)		調達	確認訪問 (B学区)													
	初回訪問 (C学区)	調達	確認訪問 (C学区)														

注1 モデル実施は、市内16学区（各区1学区）において実施した。

2 本格実施は、市内50学区規模で実施する。

3 本格実施は、集計・配付を事業者に委託する。

#### 4 立入検査実施状況等について

##### (1) 立入検査実施状況

区 分	平成30年中	令和元年中
査察対象物数	47,029	99,652
立入検査実施対象物数	12,024	23,538
立入検査実施率 (%)	25.6	23.6

注1 査察対象物数は、各年とも4月1日現在の数値である。

2 平成31年4月1日から、個人の住宅を除く全ての防火対象物を査察対象物とした。

##### (2) 主な不備指摘事項と不備改善状況

区 分	平成30年中		令和元年中	
	不備指摘 対象物数	改 善 対象物数	不備指摘 対象物数	改 善 対象物数
消防用設備等の 点検報告に関する不備	1,020	661	3,314	2,020
防火管理業務の 履行に関する不備	714	397	1,329	734
防火管理者の 選任に関する不備	577	307	1,044	494
消防用設備等の 維持管理に関する不備	321	161	461	260
消防用設備等の 設置に関する不備	180	84	342	189

##### (3) 長期間査察を実施していない防火対象物

令和1.12.31現在

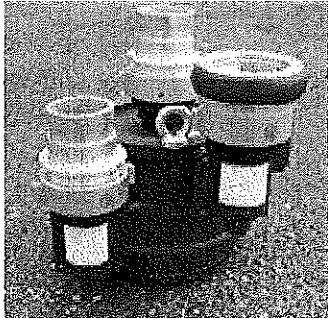
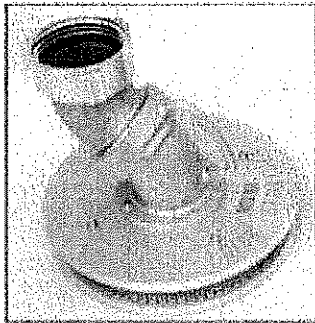
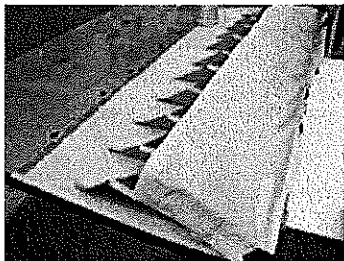
区 分	対 象 物 数
10年以上20年未満	19,563
20年以上	11,532
合 計	31,095

5 Net 119緊急通報システム年代別登録者数について

令和2. 3. 1現在

区 分	登 録 者 数
10歳未満	0
10歳以上20歳未満	3
20歳以上30歳未満	4
30歳以上40歳未満	9
40歳以上50歳未満	14
50歳以上60歳未満	22
60歳以上70歳未満	26
70歳以上	37
合 計	115

## 6 新たに導入する自然水利取水用資器材について

区	分	概要
高落差等対応資器材		<p>落差が大きい等、吸管での吸水が困難な場所からの吸水を可能とするもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吸水可能落差：約15m</li> <li>・ 流量：毎分約1,300L</li> <li>・ 寸法：幅 約350mm 奥行 約300mm 高さ 約330mm</li> <li>・ 重量：約13kg</li> </ul>
	低水位対応資器材	
低水位対応資器材		<p>低水位の河川に設置し、水をせき止めることで吸水に必要な水深を確保するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寸法：幅 約12m 奥行 約3m 高さ 約0.65m (最大仰角時)</li> <li>・ 重量：約50kg</li> </ul>